

元気に体動かしさわやかな汗

夏期巡回ラジオ体操

美作市で15年ぶり 今朝、市民ら1400人



「夏期巡回ラジオ体操(かんぽ生命保険、NHK、全国ラジオ体操連盟主催)」が19日、美作市中山の美作野球場

で開かれ、市と周辺から参加した約1400人(主催者発表)がさわやかに汗を流した。午前6時から開会式があり、萩原誠司市長、藤原興介県ラジオ体操連盟会長らが「今朝は元気いっぱい体操を楽しみましょう」などあいさつ。

6時半からNHKラジオの生放送に合わせ「ラジオ体操の歌」を歌った後、指導の多胡肇さん、ピアノ伴奏の幅しげみさんのリードで掛け声に合わせて第1、第2体操で腕や上体を大きく回すなどし、心地よく体をほぐした。

西小5年・水嶋もも花さん(小田中)は「掛け声に合わせて、ラジオ体操をする大勢の参加者

平年の最低気温 22・0度

「夏休みは毎日しているけど、大勢と一緒にしたらすごく気持ちよかった」とにっこり。祖母の平石さか栄さん(66)＝同所＝は「普段は録音テープでして、体操会は初めて。これからは健康づくりのために続けます」と話していた。

同体操会は夏休み期間中に全国43会場を巡り、今年の県内では唯一の開催。美作市で開かれたのは15年ぶり。

地域の小学生から一般による225点を展示し、美人画や鳥、花などの繊細な絵柄が来場者の目を引いている。シリゲの語源は諸説あるものの、現在の研究では「紙垂絵(しでこ)」がなまったものと考えられている。踊りの際にはあんどんの明かり

財「大宮踊」を踊る際に、吊(つ)りあんどんに飾られる切り絵「シリゲ」の作品展が、真庭市蒜山長田の蒜山郷土博物館で開かれている。31日まで。

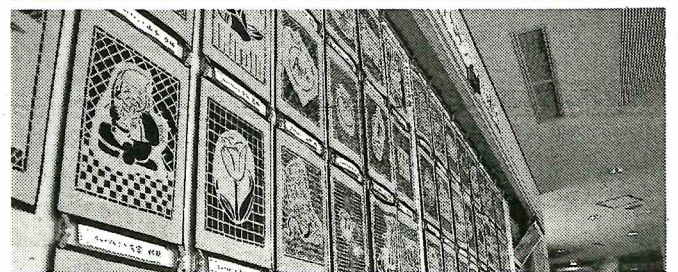
少年少女合唱団員 澄んだ歌声響かす

所ル 市ホ

ミニコンサート 国際音楽祭PR

津山少年少女合唱団のミニコンサートが17日、市役所1階市民ホールで開かれ、市民ら約70人を前に14人がのびのびと澄んだ歌声を響かせた。写真。

「素敵な友達」を皮切りに、「夏のメロデー」約70人を前に14人がのびのびと澄んだ歌声を響かせた。写真。



一般社団法人 日本病院会認定
優良人間ドック施設
一般財団法人 江原積善会
ESクリニック
津山市津山口308 ☎23-3000・FAX23-9777

第10回津山国際総合

「し」など5曲を歌い、最後は全員で「いっしょ」とを合唱した。

東 西
お盆が過ぎ
て、朝晩が